

京都SDGsパートナー登録証



パソコン教室「SOHO」は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

当社は、働き方改革を通じて従業員のより良い職場環境づくりを実施します。また、従業員とともに個人でできる災害対策を実施して、住み続けられるまちづくりを推進します。さらに、資源を無駄なく使うことで廃棄物の発生を削減します。これらの取組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】当社は、パソコンやスマートフォンを始めとした生活に関わる電子機器の使い方サポートによる、お客様が満足するサービスを展開することで、リピーターを増やし、また、高齢者の機種選択の悩みを支援することで、社会的弱者の支援だけにとどまらずに経済成長にもつながっています。

【社会】当社は、学校のクラブ活動において講師としてパソコンやスマホの正しい使い方を指導することにより、質の高い教育の推進に寄与しています。子どもたちが社会に出ても通用するスキルを身に付けさせることで、結果として豊かな社会づくりに貢献すると確信しています。

【環境】当社は、無駄な電気を削減するとともに、太陽光などの再生可能エネルギーの利用を推進します。更に、ガソリン車からハイブリット車に乗り換えることで、CO₂排出量を削減し、地球温暖化の防止に努めています。今後も小さな取組の継続を通じて、脱炭素社会の実現に貢献します。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

当社は、地域社会の一員として、地域文化の継承と環境保全に貢献するため、毎年5月16日の町内一斉清掃に参加し、地域住民と共に清掃活動を行います。この日は住民全員が休みを取って町内のごみ拾いや掃除をする50年以上続いている大切な行事です。今後も清掃活動を継続し、より一層地域貢献に力を入れていきます。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00502

パソコン教室「SOHO」

登録期間 2024年12月13日 ~ 2026年12月12日



京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

